

第4次宮崎市病院事業経営計画の概要

1. 計画策定の趣旨等

(1) 策定趣旨

本市では、平成29年3月に既存事業やサービスについても従来どおり継続したうえで収支改善を図ることを目的とし、平成28年度から令和2年度までの5年間を計画期間とした第3次宮崎市病院事業経営計画（以下「第3次計画」という）を策定し、同計画に定めた目標等を達成するため、各種取り組みを進めてきました。

しかしながら、病院事業の附帯事業である介護老人保健施設事業（以下「老健事業」という）を継続した場合、今後、より厳しい経営状況となることを見込まれるため、国の方針も踏まえ、病院事業を今後とも安定的に継続して運営するという原点に立ち返り、その実現に向けた経営改善の方向性を定め、地域で必要とされている医療を今後も確保していくことを目的として策定します。

(2) 計画期間

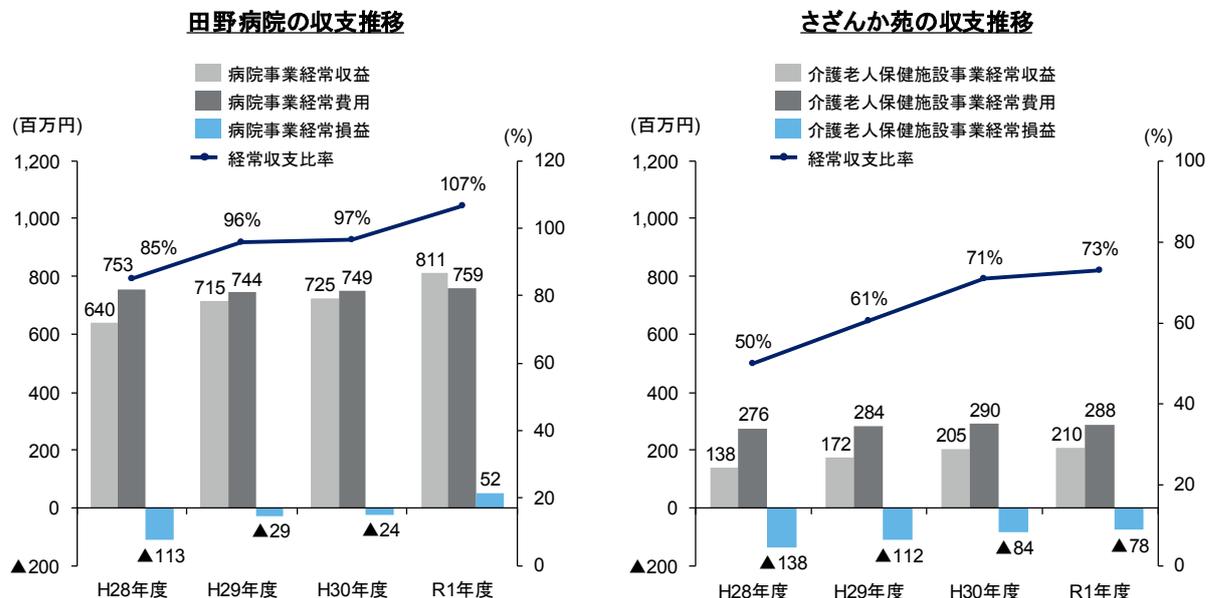
令和3年度から令和7年度の5年間

2. 第3次計画の評価

(1) 総括

宮崎市立田野病院（以下、「田野病院」という）は、平成27年度の指定管理者制度導入以降、着実に収支改善を図ってきました。これにより、計画期間中に医業収益が大幅に増加し、令和元年度には病院事業の経常収支が黒字化しました。

一方、さざんか苑においては、全体的な利用者数の不足から、計画期間中全ての年度で赤字を計上しており、田野病院事業全体では経常赤字の状況から改善を図ることができませんでした。



(2) 公営企業としての老健事業の廃止

さざんか苑は、田野病院に併設の介護老人保健施設として医療と介護の連携を図りながら、在宅復帰を目的としたリハビリテーションの提供によりその役割を果たしてきました。

しかしながら、田野地域では、高齢者施設の整備が図られてきたことや在宅復帰の支援という面で田野病院とその役割が重複してきていることから、公営企業として経営する必要性は低くなっています。

また、現在の事業規模では、十分な採算性を有せないことや赤字経営の最大の要因が老健事業であるという状況を踏まえ、今後も田野病院を継続し、地域で必要とされている医療を、安定的かつ継続的に提供していくため、公営企業としてのさざんか苑は、令和4年3月末をもって廃止する計画とします。

3. 田野病院が果たすべき役割

田野病院は田野地域で唯一の入院施設を持つ病院であり、救急受入機関であることから、地域で必要とされる医療を引き続き提供し、地域住民の安全・安心を確保することが求められています。

また、宮崎大学が指定管理者である利点を生かして、総合診療及び専門的な診療を引き続き提供していくことが求められています。

さらに、宮崎県地域医療構想の方針を踏まえ、入院病床の回復期機能を今後も継続し、在宅復帰を目的としたリハビリテーションを引き続き提供することが求められています。

このような状況から、本計画において、田野病院は主に以下の5つの役割を果たすものとします。



1 救急医療の提供

地域にとって不可欠な救急医療の体制を堅持し、地域住民の安全・安心を確保する。



2 回復期医療の提供

急性期治療を終えた患者の受け入れや在宅医療等への円滑な流れを堅持するため、回復期医療を継続して提供する。



3 専門医療の提供

高齢者に多い大腿骨や股関節骨折等の専門的な手術を実施し、地域で必要とされている専門医療を継続して提供する。



4 在宅医療の提供

地域住民が住みなれた地域で安心して生活できるよう、在宅医療を継続して提供する。



5 総合診療の提供

専門分野にとらわれない高齢者に対応した総合的な診療を継続して提供する。

4. 第4次計画における目標設定

(1) 経営に係る数値目標

	実績	見込	目標				
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
経常収支比率(%)	106.9	93.4	110.0	104.2	102.9	102.6	102.8
医業収支比率(%)	98.9	78.8	93.7	90.8	90.2	89.4	89.3
入院患者数(人)	13,670	11,175	12,288	12,288	12,322	12,288	12,288
病床利用率(%)	88.9	72.9	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2
新入院患者数(人)	648	528	650	650	650	650	650
外来患者数(人)	23,819	22,736	24,101	24,144	24,187	24,229	24,272
材料費比率(%)	13.1	18.3	13.1	15.0	15.0	15.0	15.0

(2) 医療機能に係る数値目標

	実績	見込	目標				
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
在宅復帰率(%)	82.7	82.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
リハビリ件数(件)	10,200	10,100	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
在宅医療実患者数(人)	75	50	60	70	70	70	70
在宅看取患者数(人)	6	8	4	4	4	4	4
手術件数(件)	57	48	50	50	50	50	50

(3) 目標達成に向けた具体的な取り組み

- ・宮崎大学医学部附属病院や急性期機能を担う医療機関等と連携し、収益の確保に努める。
- ・新規患者を安定的に獲得していくため、積極的に地域活動の場に参加し、診療内容等についてのPRを行っていく。
- ・県内市立病院と比較して低い水準にある個室料金について、平均水準に合わせて改定する。
- ・宮崎大学医学部附属病院と診療材料の共同購入をすることで購入単価の低減を図り、経費削減に努める。
- ・宮崎大学医学部附属病院や急性期機能を担う医療機関等と連携を図り、在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを継続して提供する。
- ・年間50件程度の手術を行う体制を堅持するとともに、CT、MRIを有効活用し、専門的な医療を継続して提供する。
- ・地域住民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、周辺の医療機関等との連携を図りながら在宅療養を支援する体制を堅持する。

5. 収支計画

収支計画(収益的収支)

(単位：百万円【税抜】)

	実績	見込	計 画				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
経常収益 (A)	1,021	950	987	822	823	822	822
医業収益	719	599	676	678	679	678	679
入院収益	487	387	438	438	439	438	438
外来収益	177	164	179	179	179	180	180
その他	55	48	59	61	61	61	61
うち他会計負担金	40	40	40	40	40	40	40
医業外収益	92	145	154	144	144	144	143
他会計負担金・補助金	82	113	145	136	135	135	135
長期前受金戻入	1	1	1	1	1	1	1
その他	9	31	7	7	7	7	7
附帯事業収益	210	207	158	-	-	-	-
施設事業収益	208	205	156	-	-	-	-
施設事業外収益	2	2	2	-	-	-	-
経常費用 (B)	1,047	1,091	1,042	789	800	802	800
医業費用	727	760	721	746	753	759	760
経費	666	697	657	687	687	687	687
減価償却費	61	63	64	57	59	68	71
その他	1	0	0	2	7	4	1
医業外費用	32	36	33	43	47	43	40
支払利息	14	14	13	13	12	11	11
その他	18	22	20	30	35	32	29
附帯事業費用	288	295	288	-	-	-	-
施設事業費用	283	289	282	-	-	-	-
施設事業外費用	5	6	5	-	-	-	-
経常損益 (C)=(A-B)	▲ 26	▲ 140	▲ 55	33	23	20	22
特別利益 (D)	88	62	131	0	0	0	0
うち他会計繰入金	56	61	131	0	0	0	0
特別損失 (E)	4	4	3	0	0	0	0
純損益 (F)=(C+D-E)	58	▲ 83	74	33	23	20	22

※数字は端数処理をしており、数値に整合しない部分がある。

※当該試算については、現行の診療報酬体系が今後も継続されると仮定したものである。

収支計画(資本的収支)

(単位：百万円【税込】)

	実績	見込	計 画				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
資本的収入	46	48	26	28	83	35	24
企業債	0	0	0	0	60	0	0
他会計出資金	45	47	26	28	23	35	24
国庫補助金	1	1	0	0	0	0	0
資本的支出	51	51	81	85	136	100	78
建設改良費	9	8	22	26	76	39	16
企業債償還金	43	43	29	30	30	31	32
他会計長期借入金償還金	0	0	30	30	30	30	30

※数字は端数処理をしており、数値に整合しない部分がある。

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんする。

《繰入金(再掲)》

(単位：百万円)

	実績	見込	計 画				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般会計繰入金	222	259	341	203	198	209	198

《企業債等残高》

(単位：百万円)

	実績	見込	計 画				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
企業債残高	755	712	682	652	682	651	619
他会計長期借入金残高	300	300	270	240	210	180	150